

機械器具 25 医療用鏡

一般医療機器 顕微鏡付属品 (JMDN：37294000)

販売名：AIM 前眼部撮影ユニット

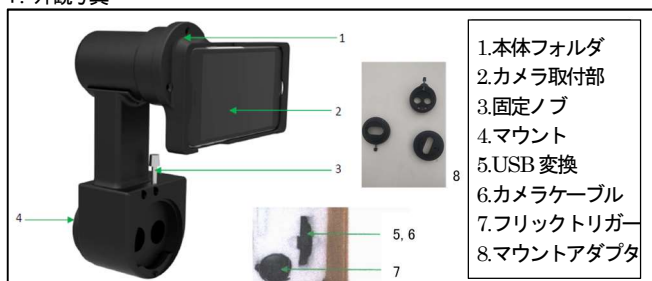
【禁忌・禁止】

1. 本体を分解したり、改造したり、修理しようとしたりしないこと[故障/誤作動により事故を引き起こす可能性があるため]。
2. 本体に水をかけたり、濡れた手で使用したりしないこと[故障/感電の可能性があるため]。
3. 落下等によりバッテリーが損傷したと思われる場合は使用を中止すること[過熱や負傷を引き起こすおそれがあるため]。
4. ペースメーカーや除細動器等を使用している患者が近くにいる場合、安全な距離を保つこと[医用電気機器に相互干渉を引き起こす恐れがあるため]。

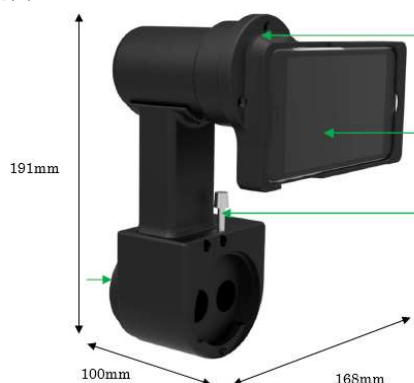
【形状、構造及び原理等】

AIM 前眼部撮影ユニットは顕微鏡に連結することにより画面上に観察像を表示することが出来る本器は、カメラフォルダ、カメラ、固定ノブ、マウントから構成されている。■搭載可能な医療機器：スリットランプ、顕微鏡等

1. 外観写真



2. 形状及び寸法



3. 構成部品と種類

本体	
写真撮影モード	Color/RGB mode
対応スリットランプ	3ステップ および5ステップ 対応のスリットランプ、顕微鏡等
光学倍率	×15 (アイピース含む)
フォーカス調整	手動
ISO 範囲	ISO100~800
シャッタースピード	1/25~1/125 秒
ホワイトバランス	2500~7000K
防水	IPX0
動作温度	0~40℃
保管温度	-10~55℃

4. 各部の機能

名称	内容
本体フォルダ	観察像を分岐する機能を有する。
カメラ取付部	カメラなどを接続する。
固定ノブ	顕微鏡の望遠部と接続固定する。
マウント	顕微鏡の変倍部と望遠部を接続する。
USB 変換	AC 電源の変換を行う。
カメラケーブル	カメラ充電用のケーブル。
フリックトリガー	カメラのシャッタースイッチ。
マウントアダプタ	絞りの違う3種類のマウント。

【使用目的又は効果】

本器を顕微鏡に取り付けることにより画面上に観察像を表示することが出来る。

【使用方法等】

1. 本体接続方法
 - (ア) 本器を顕微鏡に装着し、望遠部接続部に望遠部を接続する。
 - (イ) 固定ノブにて固定する。
 - (ウ) 本器にカメラを接続する。
 - (エ) カメラにフリックトリガーを接続する。
 - (オ) 望遠部及びカメラにて対象物を観察する。
 - (カ) 撮影はフリックトリガーにて行う。
 - (キ) 使用後は、アルコール綿で消毒する。
2. カメラ操作方法
 - (ア) カメラを起動します。
 - (イ) 起動したソフトウェアの撮影ボタンもしくは録画ボタンを押すことで撮影ができます。
 - (ウ) 保存先は患者ごとに登録ができます。患者ボタンで新規にフォルダが作成できます。
 - (エ) 設定ボタンにてRGBの設定が行えます。



撮影画面



保存先画面

設定画面

【使用上の注意】

1. 使用前に必ず保守・点検（【保守・点検に係る事項】参照）をすること。
2. 本機器に水をかけたり、濡れた手で使用したりしないこと。
3. 機器を強くたたいたり、揺すったり、擦ったりしないこと。
4. 熟練した医師又は技師以外は操作をしないこと。
5. 機器を被検者と接触させないこと。
6. 万一異常が発生したら、患者に安全な状態で機器の操作を中止すること。
7. 本体を分解したり、内部改造したりしないこと。
8. 電磁場を発生させる部品および磁石も含まれています。電波干渉している疑いがある場合は使用を停止してください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 高温・多湿・直射日光を避けて保管すること。
2. 水の掛からない場所に保管すること。
3. 使用しない時は、付属の箱に入れて埃から保護すること。
4. -10~55℃で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前に埃、汚れ等が付着していないか点検すること。
2. 電池、光源、その他、機器に異常がないか点検すること。
3. レンズに付着した埃は定期的に柔らかい布で取り除くこと。
4. 外面を清掃する場合は、水で湿らせた布で拭くこと。
5. 溶剤やシンナーを使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者 株式会社イナミ

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目24番2号

TEL 03-3814-1731 / FAX 03-3814-3334

製造業者 Remidio Innovative Solutions Pvt. Ltd.(インド)